

令和6年度 第103回全国高等学校サッカー選手権富山県大会

No 1



公式試合記録

記録者名	本田 達也			主審署名欄	平 祐樹		運営責任者	酒井利幸				
大会名	令和6年度 第103回全国高等学校サッカー選手権富山県大会			準決勝	2024/11/4	競技時間	80分	観衆	約 600 名			
会場	高岡スポーツコア サッカー・ラグビー場	天候	晴れ	風	強風	状態	天然芝・乾燥	審判	主審 平 祐樹	副審 古澤 清都	副審 鷺尾 拓実	第4審判 谷川 潤

kick off	チーム名	1	富山第一高等学校	延長	1	0	3	PK	4	龍谷富山高等学校	kick off
----------	------	---	----------	----	---	---	---	----	---	----------	----------

交代時間	シュート(得点)				学年	選手名	背番号	位置	先	背番号	選手名	学年	シュート(得点)				交代時間	
	延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後		
分					2	魚住 陸斗	1	GK		GK	1	吉田 啓剛	2					分
分					2	廣瀬 一誠	3	DF		DF	3	海老 椋太	2					分
分			1		2	田中 陽路	4	DF		DF	4	小坂 力也	3					分
分				1	3	大村 笙太	5	DF		DF	5	村西 琉斗	2					分
70分					2	福嶋 覇人	14	DF		MF	7	山田 鳳太	2					80分
分					3	小杉 勘太郎	22	DF		MF	8	岡島 翔空	2					分
分			1		3	高橋 大和	10	MF		MF	9	赤田 来央	3		1			分
76分				1	2	釜親 遥斗	15	MF		MF	18	宮林 涉	3					80+2分
交代選手					1	辰巳 遼太	16	MF		MF	19	松代 大輝	2			1	0	分
60分					3	村上 文太	18	FW		FW	10	横山 旺世	3	1	0			分
60分				1	2	藤田 矜耶	20	FW		FW	11	宮岸 生弥	2			2	0	分
分					3	渡辺 耀成	7				2	松本 隼	3					分
20分				1	3	堀井 慶一	8				6	溝口 陽翔	3					分
18分					3	喜多 桜太郎	9				12	檜垣 瑠之介	3					分
分					3	福岡 蒼士	11				15	竹村 凜太郎	2					分
分					3	小林 元希	13				17	秋元 陽	2					分
16分					2	山田 聖心	19				20	高塚 晏吏	2					分
分					3	皆川 昇汰	21				21	後藤 琉	2					分
分					3	岡上 拓海	24				26	福森 龍桜	2					分
14分					2	石黒 颯汰	28				27	川端 修矢	2					分
15分				1														分

5	3	小計	8	合計	5	小計	1	4	0						
No.	氏名	事由	計	延後	延前	後半	前半	前半	後半	延前	延後	計	No.	氏名	事由
			6			2	4	G K	4	3		7			
			6			5	1	C K	0	2		2			
			10	8		3	5	直接FK	6	4		10			16
			2			2	0	間接FK	5	1		6			
			0			0	0	P K	0	0		0			

得点経過	得点時間	得点チーム	得点者名	アシスト者名	得点状況(略号例:ドリブル~, ゴロー, 浮き球↑, 混戦×, ヘディングH, シュートS)
	9分	龍谷富山高等学校	横山 旺世		左2相手GK→⑩カット左1 左足S
34分	富山第一高等学校	村上 文太	釜親 遥斗	中央2相手FPクリア⑬カットこぼれ球中央1⑬~右足S	
61分	龍谷富山高等学校	松代 大輝	赤田 来央	中央2⑦→中央1⑨→⑩左足S	
71分	龍谷富山高等学校	横山 旺世		右2相手FPクリア こぼれ球 中央2⑩右足S	
75分	龍谷富山高等学校	横山 旺世		右2相手FP→中央2⑩カット~中央1右足S	

戦評者氏名 【 松浦 朗夫 】 (フルネームを記入) 勤務先又は所属 【 高岡第一高校 】

選手権予選準決勝第1試合は、富山第一対龍谷富山。富山第一3-4-2-1、龍谷富山4-4-2。立ち上がりはお互いにロングボールを多用し様子を伺う展開となったが、前半9分、龍谷富山⑩がゴールキーパーへ圧力をかけボール奪取。左足でゴールに流し込み先制に成功する。予期せぬ形で失点した富山第一は同点に追いつこうと攻め込むが、パスのずれや龍谷富山の集中した守備の前にフィニッシュまでつなげることができない。陣形をコンパクトに整え対抗する龍谷富山は、相手にプレッシャーを与えパスカットからカウンターを狙い応戦する。前半20分過ぎから富山第一はダブルボランチ⑬⑭、2シャドーの⑩⑪の中央でのつなぎから、龍谷富山のブロックに穴を作り出す。34分、中央での人数をかけたパス交換から⑬が抜け出し、ゴール左陣に冷静に流し込み富山第一が同点に追いつく。後半立ち上がり、連携がうまくいかない富山第一最終ラインに圧力をかけた風上の龍谷富山がゴール前への侵入回数を増やしゴールに迫る。劣勢にあった富山第一だが、最前線⑩のポストプレーから⑩がシュートを放つなどチャンスを作り出す。55分には富山第一⑩のポストプレーから抜け出した⑩がキーパーとの1対1を迎えるが、ゴールカバーに戻った龍谷富山DF陣が身体を投げ出して防ぐ。劣勢にあった龍谷富山だが、61分、左からのクロスに⑩がうまく合わせ2点目を奪う。勢いに乗る龍谷富山は⑨が左サイドから抜け出しシュートを放つなど3点目を狙いに行く。同点に追いつきたい富山第一は攻撃に厚みを増してゴールに迫るが、龍谷富山の堅い守備がゴールを割らせない。71分、富山第一のクリアミスを持った龍谷富山⑩がミドルシュートを沈め突き放す。さらに富山第一DF陣のパスをカットした⑩がハットトリックとなる4点目を奪う。富山第一も果敢にゴールを目指したが、チャンスを確実にゴールにつなげた龍谷富山が勝利した。